

# 平成 25 年 7 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの

## 事業年度に係る事業報告書

### 1. 事業の概要

当財団では、公益法人制度の改革に伴い、平成 25 年 1 月 17 日に一般財団法人への移行認可申請書を提出し、同年 4 月には移行認可の決定を見るに至り、7 月 1 日に移行登記を完了して、一般財団法人川合京都仏教美術財団として新たな第一歩を踏み出しました。それまでの 24 年間の財団法人川合芳次郎記念京都仏教美術保存財団の実績を継承し、新しい定款に基づいて、京都府内の貴重な文化財の保存修理に対する助成金の交付と、財団が所有する歴史遺産の良好な保存管理、調査、公開などの事業を進め、文化財所有者に対する援助や関係諸機関への協力などを通じて、今後も京都府内の文化財保護事業に一定の役割を果たして参ります。

平成 25 年度にあっても、当財団の持つ社会的責務を果たすべく、引き続きこうした事業を継続し、充実させることに尽して参りました。

### 2. 一般財団法人への移行に伴う手続き等

- (1)「移行登記完了届」の提出－①認可官庁(京都府知事)へ「電子申請」で提出(平成 25 年 7 月 28 日)  
②旧主務官庁(京都府教育委員会)へ郵送提出(8 月 1 日)
- (2)「公益目的財産額の確定に係る必要書類」の提出－京都府知事へ「電子申請」で提出(9 月 6 日)
- (3)「公益目的財産額の確定に係る必要書類」の補正提出－京都府教育庁文化財保護課長へ提出(平成 26 年 1 月 9 日)
- (4)「公益目的財産額の確定について」の通知－京都府知事より(3 月 17 日)
- (5)移行に伴う名義変更の手続き－平成 25 年 8 月より随時(不動産登記、金融機関、公共料金等)

### 3. 会議の開催

#### (1) 第 1 回理事会の開催

日 時	平成 25 年 8 月 19 日(月) 午後 3 時から
場 所	京都テルサ 西館 3 階第 4 会議室
出 席	理事 6 名、監事 1 名
議 題	・平成 25 年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの事業年度に係る事業報告及び計算書類の承認の件 ・平成 25 年 7 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの事業年度に係る事業計画及び予算の承認の件 ・定時評議員会の招集の決定の件 ・業務執行理事の選任の件

＊代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告

## (2) 第1回評議員会の開催

- 日 時 平成 25 年 9 月 17 日(火) 午後 3 時から  
場 所 京都テルサ 西館 3 階第 4 会議室  
出 席 評議員 5 名、理事 3 名、監事 1 名  
議 題 ・ 評議員会会長の選任の件  
・ 平成 25 年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの事業年度に係る計算書類の承認の件  
・ 「理事、監事及び評議員に対する報酬等並びに費用に関する規程」の一部改正の件  
＊平成 25 年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの事業年度に係る事業報告  
＊その他 「公益目的財産額」の確定について  
＊議事録署名人の選任

## (3) 第2回理事会の開催

- 日 時 平成 26 年 3 月 31 日(月) 午後 3 時から  
場 所 京都テルサ 西館 3 階第 4 会議室  
出 席 理事 6 名、監事 1 名  
議 題 ・ 平成 26 年度に係る事業計画及び予算の承認の件  
・ 平成 25 年度の修理助成金交付の件  
＊代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告

## 4. 事業関係

### (1) 京都府教育委員会関連

- ①「平成 25 年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの事業年度に係る事業報告及び収支計算書類」の提出  
(平成 25 年 9 月 28 日付け／郵送)

### (2) 新公益法人制度に関する説明会

- ア) テーマ 新制度移行後の法人運営、定期提出書類の作成等について(一般財団法人)  
イ) 日 時 平成 25 年 11 月 7 日(木) 午前 9 時 30 分から  
ウ) 出席者 理事 1 名、監事 1 名

### (3) 文化財修理助成事業

#### 1) 平成 25 年度文化財修理助成金交付内容の確定

平成 25 年度は、9 件、2,700,000 円の助成を予定しておりましたが、結果として以下の 6 件、1,740,000 円の交付となりました。

- |   |           |
|---|-----------|
| 1. 国宝「三十帖冊子」のうち 6 帖、附 行遍僧正消息 1 巻、三十帖策子々細 1 巻            | 300,000 円 |
| 2. 重要文化財「三代集—後撰和歌集・拾遺和歌集・古今和歌集」<br>(勅撰和歌集 32 点付 1 点のうち) | 300,000 円 |
| 3. 京都府指定文化財「如寄筆 紙本墨画西湖図」1 幅                             | 300,000 円 |
| 4. 重要文化財「紺紙金銀泥法華経宝塔曼荼羅」8 幅                              | 300,000 円 |
| 5. 重要文化財「木造愛染明王坐像・木造不動明王立像・木造阿弥陀如来坐像」各 1 軀              | 300,000 円 |

6. 京都府指定文化財「玄圃霊三関係資料」36点のうち 墨蹟・古文書 3幅 240,000円  
2) 平成25年度文化財修理助成金(合計1,740,000円)の各申請者に対する支払いを4月28日に完了しました。

#### (4) 情報公開について

##### 1) ホームページ関連ー公益財団法人 京都高度技術研究所(ASTEM)

- ① ホームページのスタート(<http://www.kawaizaidan.or.jp/>／平成25年7月1日)
- ② 「お知らせ」更新(「収蔵庫特別公開のお知らせ」／9月25日～11月6日)
- ③ 「燈明寺の歴史」等の一部削除・訂正(10月7日)
- ④ 「お知らせ」更新(「旧燈明寺収蔵庫の特別公開について」／11月22日)
- ⑤ 「お知らせ」更新(「文化財修理助成金の申請を受け付けています」／平成26年2月5日～3月26日)
- ⑥ 「情報の公開ー公告」の更新(「貸借対照表(平成24年度)」及び「貸借対照表(平成25年4月～6月)」／2月12日)
- ⑦ 「情報の公開ー開示」の更新(「事業報告書(平成24年度)」及び「事業報告書(平成25年4月～6月)」／2月12日)
- ⑧ 「川合京都仏教美術財団役員名簿」を一部訂正・更新(3月26日)

#### (5) 文化遺産の保存活用等(「寄附行為」第4条第2号関係等)

##### ◇木津川市加茂町所在の遺跡地関連

##### 1) 維持管理

###### ① 境内地の草刈り等

年4回実施(5月26日、8月7・8日、10月10・11日、12月10・11日)

###### ② 近隣民家の屋根の修理

6月20日、当財団所有の山林傾斜地(木津川市加茂町兎並寺山32-2)の径15cmほどの枯れ木が風雨のために折れて倒れ、直下にある民家の離れの屋根の一部を損壊したので、これを修理しました。(7月19日)

###### ③ 境内地の樹木の剪定等

境内地の庭木の剪定及び周辺の市道の樹木の枝払いの実施(9月12・13日)

##### 2) 文化財の活用

###### ① 収蔵庫の公開等

木津川市教育委員会文化財保護室並びに同市観光商工課を通じて依頼のありました一般社団法人木津川市観光協会主催の「木津川市秋の社寺秘宝・秘仏特別開扉ー四塔をめぐる」(海住山寺・岩船寺・浄瑠璃寺・旧燈明寺)に協賛して、平成25年度は10日間の公開となりました。

公開期間 平成25年10月26日(土)～11月4日(月・祝)

公開内容 ① 旧燈明寺収蔵庫の公開

- ・ 5 観音像(木造千手観音立像、木造十一面観音立像、木造不空羂索観音立像、木造聖観音立像、木造馬頭観音立像)
- ・ 不空羂索観音立像像内納入品(合体天部立像2軀、「観音像造立奉加結縁交名」)、土蔵用鬼瓦、「藤堂藩黒印状写」、「燈明寺境内絵図」

②三重塔跡の公開

③御霊神社本殿の公開(社務所で旧燈明寺関係写真資料の展示)

来場者数 263 名

## 5. 資金運用

当年度における資金運用の主なものは以下のとおりです。

1. 定期預金 1,241,657.48 ドルの満期が到来しましたので、これを利回りの良い下記の債券の購入に充当しました。

① JP モルガン・チェース債 739,175.94 ドル

② シティグループ債 478,086.62 ドル

2. クレディスイス債 479,293.23 ドルについて期限前償還があり、償還額はU B S 証券株式会社への預け金となっています。

なお、当該預け金は、平成 26 年度においてバンク・オブ・アメリカ債の購入に充当しました。